

出水期に備え、洪水対応演習を実施します

北陸地方整備局では、梅雨・台風等による出水期を迎えるにあたり、大雨による洪水、土石流及び波浪による災害を想定し、関係各機関と連携して洪水対応演習を実施します。

演習では、災害発生時において地域住民の生命と安全を確保するため、各機関との情報伝達について確認するとともに、被害を最小限とするための対策や被災箇所への復旧までの流れを確認します。

1. 日時：令和2年4月21日(火) 9:00~17:00
2. 場所：国土交通省北陸地方整備局 4階災害対策室（共用会議室）
（新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館）
3. 参加機関
○北陸地方整備局管内（本局、関係事務所等）
○新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県
○新潟、富山、金沢、福島、長野地方気象台
○沿川市町村
○（一財）河川情報センター
4. 演習内容
[洪水対応] 管内河川の越水、決壊による洪水被害を想定
[波浪対応] 管内における高波による海岸護岸被害を想定
[土石流対応] 管内における土石流等の土砂災害を想定
[その他] 管内の多目的ダム・利水ダムの操作についての情報伝達
5. 当日の取材対応者：水災害対策センター長
※11:00頃：演習対象河川の「神通川（富山県）」の水位が氾濫危険水位を超える恐れがあることから、災害対策本部は「非常体制」を発令。
危険箇所の現地状況について、河川監視カメラを用いた情報伝達の演習を行う予定としています。
※カメラ撮影等は演習に影響の出ない範囲でお願いいたします。
※演習の内容・時間は変更になる可能性がありますのでご了承下さい。
※演習の取材（撮影）につきましては、コロナウイルスの感染拡大防止のため、取材が可能な時間帯を限らせていただく場合等ございます。
※なお、今般の情勢を鑑み、取材にあたっては検温、記帳、マスク着用でお願いいたします。

【同時発表記者クラブ】
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局
河川部 水災害予報センター長 長谷川 達也
電話025-280-8880（代表）内線3851

河川部 水災害対策センター長 鈴木 忠彦
電話025-280-8880（代表）内線3881